

2022 年度事業計画書

(2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで)

特定非営利活動法人 とよなか ESD ネットワーク

I 事業の実施方針

コロナ禍にありながらも地道に進めてきた活動や委託事業から見えてきた課題に対して、具体的なアクションや仕組みづくりにつなげる一年とします。

子どもの居場所ネットワーク事業では、子どもの居場所における現状課題の調査研究を行うことで、学校や地域、支援機関を巻き込んだ包括的な仕組みづくりを官民協働でめざします。協働の文化づくり事業では、協働事業提案制度を活用し地域の学校や事業者と連携することで、地域特性を活かした授業づくりに取り組みます。

また、(仮称) 市民活動センターの受託をはじめとした今後の法人の持続可能な運営を目指し、人材育成や団体の基盤整備に、より力を入れていく必要があります。そのために、法人の経営体制を根本的に見直し、世代交代を見据えた中長期計画づくりに取り組みます。

II 事業の実施に関する事項

1. 協働育成事業

① 学校支援事業

・学校出前授業

【内 容】 小中高等学校への ESD や SDGs 出前授業やプログラム作りの提案、実施を行う。

【実施場所】 市内外小中高校、大学

【実施日時】 随時

・教職員研修

【内 容】 豊中市教職員 10 年目研修にて「学校・家庭・地域の連携」について講演を行う。

【実施場所】 豊中市教育センター

【実施日時】 2022 年 7 月

② 子ども・若者向け事業

・生活・学習支援「おもろ荘プロジェクト」「ただいまプロジェクト」「なりわい塾」

【内 容】 学ぶ環境が整っていない子どもや学校に行きにくい中高生の学習支援や生活体験、職業体験や性教育、野外活動体験プログラムなどを行う。

【実施場所】 ぶどうの実 (長興寺) BB ハウス (大黒町)

【実施日時】 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

③ 市民活動団体支援

【内 容】 市民活動情報サロンの委託業務

【実施場所】 市民活動情報サロン

【実施日時】 2022 年 4 月～2023 年 1 月

【事業の対象者】 市民公益活動団体、ボランティアをしたい市民など

④ 地域の担い手育成

- 【内 容】 とよなか地域創生塾でのワークショップ講師や塾生サポートを行う。
【実施場所】 人権平和センターなど
【実施日時】 2022年4月～2023年3月
【事業の対象者】 塾生、豊中市民など

2. 連携促進事業

① 学校、家庭、地域の連携コーディネート

- 【内 容】 子どもの居場所ネットワーク事業・子どもの見守り支援事業
【実施場所】 市内全域・BBハウス（大黒町）
【実施日時】 2022年4月～2023年3月

② 協働の文化づくり事業

- 【内 容】 庄内さくら学園での連携授業に向けて、教育委員会、創造改革課、産業振興課と協働して放課後の職業体験プログラムづくりを行う。
【実施場所】 野田小学校、庄内小学校、さくら学園など
【実施日時】 2022年4月～2023年3月

③ESD情報の収集と連携づくり

- 【内 容】 ESDリソースセンターWEB運営事業
【実施場所】 当法人事務所
【実施日時】 2022年4月～2023年3月

④ESD教材開発

- 【内 容】 研修や講座で活用できるESD教材の開発を行う
【実施場所】 当法人事務所
【実施日時】 随時

3. ESDの情報収集・発信

- 【内 容】 ESDやSDGsに関する情報を収集し、ホームページなどで発信していく。
【実施場所】 当法人事務所
【実施日時】 随時
【事業の対象者】 学校教育関係者・豊中市民・ESDに関心のある市民

4. 講師派遣

- 【内 容】 行政、市民団体、事業者などへの講師派遣を行う。
【実施場所】 市内公共施設
【実施日時】 随時
【事業の対象者】 豊中市民など

5. その他

- 【内 容】 法人の運営体制見直しと中長期計画づくり
【実施場所】 法人事務所
【実施日時】 通年
【事業の対象者】 当法人スタッフ

【収 入】 0円

【支 出】 100千円（アドバイザー謝礼100千円）